

検査報告システム（MACCS）利用規約

第1章 総則

第1条（目的）

本規約は株式会社マリス分析センター（以下「弊社」という）が開発した検査報告システムMACCS（マックス以下「本システム」という）の利用に関して、次のとおり利用規約（以下「本規約」という）を定めるものです。

第2条（範囲及び変更）

本規約は弊社が運営する本システムを利用する方々（以下「ユーザー」という）との一切の関係において適用し、本規約を誠実に遵守するものとします。

2. 本規約の改定・変更はユーザーに通知することにより、その時点から有効となります。

第2章 利用の種類

第3条（本システム利用の内容）

インターネット（Web方式）を使い弊社発行のアカウント・パスワードを入力することにより次の各号における利用を提供いたします。（ユーザー個別に利用の範囲・制限を設定）

- （1）弊社で行った腸内細菌検査・食品検査・ふき取り検査の結果報告書の出力と過去データの管理
- （2）衛生管理マニュアルおよび管理日誌のフォームの打ち出しと他媒体へのコピー保存
- （3）ユーザー内衛生管理日報の記入と閲覧
- （4）ユーザー内および弊社からの連絡事項の送受信

第4条（本システム利用期間と対価）

本システムは細菌検査受託に伴う報告日数の短縮や報告書管理を円滑にする為に用いるものであります。従いまして各種細菌検査の受託取引中を利用期間とし、お取引中止をもって利用を停止いたします。なお利用料金は無料にてご利用いただけます。

第5条（利用時間）

本システムの利用時間は毎日0時から24時までとします。ただし第6条（利用の一時停止）に定める場合を除くものとします。

2. 本システムに関するお問い合わせ等の受付時間は、弊社営業日の9時から17時とします。

第6条（本システムの一時停止）

弊社は次の各号の事態が発生した場合には本システムの利用を一時停止することがあります。

- （1）本システムの保守を定期的にもしくは緊急に行う場合
- （2）設備の保存上または工事上やむを得ない場合
- （3）天災、事変、停電などの非常事態により、本システムの運営が困難な場合
- （4）電気通信設備の障害、その他やむを得ない事由が生じた場合
- （5）運用上あるいは技術上、弊社が本システムの利用を一時中止したほうが望ましいと判断した場合

2、前項に基づく本システムの一時停止により生じた損害において弊社は責任を負いません。

- 3、本システムの利用を一時停止する場合、あらかじめユーザーへ通知いたします。ただし緊急を要する場合はこの限りではありません。

第3章 契 約

第6条（利用の申込み）

ユーザーは本規約の内容を承諾したうえで、個別に利用範囲等を取り決め記名捺印により申し込みとします。

- 2、ユーザーは申し込みに際し、管理者（担当者）を指定し、本システム利用の連絡窓口及び弊社からの通知の管理をお願いいたします。変更の際は速やかにご連絡下さい。

第7条（著作権等）

本システム及びその内容に関する著作権は弊社に帰属します。原則として本システムを通じて提供される全ての情報を、著作権法で定める範囲内でのみ利用するものとします。

第8条（アカウント及びパスワードの管理責任）

本システムを利用するにあたり、弊社が発行したアカウント及びパスワードを使用する場合自己の責任において管理するものとし、その使用上の誤り、または第三者による不正使用等による損害に対しまして、弊社は一切の責任を負わないものとします。

- 2、アカウント及びパスワードの盗難、または第三者による不正使用の事実を知った場合は直ちにご連絡下さい。

第9条（禁止行為・利用停止）

ユーザーは本システムを利用するにあたり次の行為をしてはならないものとします。その事実が認められた場合、本システムの全部または一部の利用を中止いたします。

- （1） 本システム上の情報を改ざんする行為
- （2） コンピュータウィルス等有害なプログラムの使用、もしくは提供する行為
- （3） 他人になりすまして情報を送信または書き込む行為
- （4） 弊社または第三者の著作権等の知的財産権、その他の権利を侵害する行為
- （5） 弊社または第三者を誹謗、中傷し、または名誉もしくは信用を傷つけるような行為
- （6） その他法令に違反し、または公序良俗に反する行為

第10条（免責事項）

弊社は本システムにて登録された情報に対し厳重に管理し、情報の紛失、漏えい、破壊、改ざん、不正な行為が発生しないよう安全対策を講じますが、想定しえる事態を超えた不可抗力により生じた損害においての責任は負わないものとします。

第4章 利用上の注意

第11条（本システムの利用環境）

本システムを利用するにあたり、弊社が指定する利用環境を使用するものとします。

- 2、ユーザーの承諾を得ることなく、本システムのバージョンアップを行なう場合があります。
- 3、本システムのバージョンアップに伴い、利用環境の変更をお願いする場合があります。
- 4、本システムを利用する為に必要な通信回線の料金はユーザーで負担して下さい。

第 12 条（協議）本規約に定めなき事項、または本規約の各条項の解釈に疑義が生じた場合は、信義誠実の原則に従い、双方協議の上解決を図るものとします。

以上

株式会社マリス分析センター

検査報告システム（MACCS）利用規約に対し同意いたします

年 月 日

ご署名

事業所名（学校名）

所属名

同意者名

印
